

常任委員会審査から

常任委員会での審査の過程で特に議論となった点について、委員長報告の要旨を掲載

総務委員会

■岡山操車場跡地整備基本構想（素案）の早期提案を

平成23年2月定例市議会で示された素案は、「にぎわい創出」に係る議会の意見を十分に反映していなかった。そのため、基本構想を作成するための西部地区まちづくり構想事務費の執行に当たっては「さらに具体案を盛り込んだ素案を総務委員会に示し、了承を得ること」との附帯意見を付けていた。

改めて企画局から、このときの素案についての説明があり、これまでの議論を踏まえて検討しているとの報告があったので、にぎわい創出の視点を盛り込んだ素案を早期に示すよう要望した。

保健福祉委員会

■がん対策推進事業

ー平成23年4月1日に施行された岡山市がん対策推進条例に伴う施策ー

委員 条例制定記念シンポジウムの開催時期と内容は。

市 がん征圧月間の9月終わり頃を予定しており、シンポジウム形式の基調講演を行った後、パネルディスカッションを考えている。

委員 がんの予防、早期発見が大切な中で、喫煙、ピロリ菌、大腸ポリープへ早期対策を講じれば、大きくがんを削減できるので、その視点でテーマ及びパネラーの選定に当たってほしい。

■岡山市ふれあいセンター条例の一部を改正する条例の制定
ー南ふれあいセンターの空床となっている軽食・喫茶スペースの有効活用を図るー

委員 今後の活用方針は。

市 今までは地域イベントや児童館等に関連する事業のために、施設の一部を有効活用してきた。今後は、ふれあいセンターの設立目的に沿った事業の実施ができるように検討していく。



空床スペースの有効活用が期待される南ふれあいセンター

環境消防水道委員会

■東日本大震災に係る被災地への職員派遣経費

委員 被災地への職員派遣については、よくやっていただいたと感謝している。今回は、支出済みの経費を審査するようだが、よくあることなのか。

市 予算は、議会で認められて執行するのが基本である。災害という緊急を要するものであったため、^{※1}流用で対応していたが、

当初の事業を執行するために、補正予算を計上することとなった。

委員 議会は予算を審査・チェックすることが仕事なので、報告、相談はしてもらいたい。

経済委員会

■被災農業者就農支援事業

ー東日本大震災の被災地等の農業者が、本市へ移転・居住して就農しようとする場合に、奨励

金の支給などで支援するものー

委員 対象者を専業農家とするとハードルが高くなるのではないかと。また、奨励金の額が少なすぎるのではないかと。

市 本市で新しい担い手として活躍してもらいたいという思いで、原則として専業農家にして

いるが、ある程度柔軟に考えていきたい。資金については無利子の融資制度等の紹介を行いながら、複合的に支援していきたい。

■被災企業等支援事業

ー被災企業及び電力使用制限や節電等により事業活動に支障を来している企業を支援するため、市内に立地等を行う企業に対し、助成するものー

委員 市が産業振興ビジョンを策定し、企業誘致を含め産業振興を図ろうとしている以上、被

災企業の支援という視点は大切にしながらも、立地してほしい業種等に積極的に働き掛ける必要があるのでは。

市 早期に情報発信し、産業振興ビジョンで本市の強みを生かせる産業として位置付けている分野について、積極的なPRに努めたい。また、より長期の企業活動を本市で続けてもらえるよう働き掛けたい。

■おかやま観光情報発信事業

—ももたろう観光センターを拠点に、本市の魅力をPRするイベントや東日本大震災被災地支援の東北物産展を開催する—

委員 本市の観光振興を図るためには、当観光センターに人を呼び込む導線を確保することが重要である。商工会議所等とも連携し、他店と競合しない物産等を販売することも効果があるのでは。

市 関係先と調整を図りながら、ここでしか手に入らない物産を取り扱えるよう努め、岡山の情報等を県外へ向けても発信していきたい。

建設委員会

■市道路線の認定

委員 甲第181号議案ほか6議案の市道認定について問題はないのか。

市 現在の認定基準に適合している限り、提案していかねばならないが、現在の認定基準は施行後30年以上も経っているため、見直しが必要であり、今後、委員会へも諮っていききたい。

市民文教委員会

■スポーツ振興計画におけるファジアーノ岡山の位置付け

—ファジアーノ岡山の練習拠点ともなる天然芝グラウンド2面、人工芝グラウンド1面等の岡東サッカー場（仮称）を、社会体育施設として整備しようとするもの—

委員 ファジアーノ岡山は岡山県内のプロサッカーチームであり、岡山市だけが支援を担うものではない。経済界や岡山県を含めた他の自治体は今後どのような支援に取り組んでいくのか。

市 経済界において一定の支援策の準備が進められていると聞いているが、今回の施設は、岡山市の社会体育施設であり、ファジアーノ岡山の専用練習場という位置付けはせず、一般市民も利用できる中で、ファジアーノ岡山が優先使用するものと整理している。

委員 公平性をしっかり担保しないといけない。スポーツ振興計画が策定できていない中

で、どのような位置付けで整備をするのか。

市 スポーツ振興計画については、平成23年度中に策定したいと考えている。位置付けとしては、トッププロが活躍することによってまちがにぎわい、活性化が図られ、また、市民が盛り上がることでスポーツ全般が盛り上がっていき、市民がより健康で生きがいのある生涯を送ることを目標と考えている。そういう面からも意義があるという判断のもとに整備をしていきたい。



ファジアーノ岡山のさらなる活躍に期待

在職議員表彰

全国市議会議長会及び中国市議会議長会から、次の方々が表彰を受けました。

■全国市議会議長会

□議員在職20年以上表彰
羽場頼三郎 氏

■中国市議会議長会

□議員在職36年以上表彰
花岡 薫 氏

□議員在職28年以上表彰
有井 靖和 氏

垣下 文正 氏
楠木 忠司 氏

田畑 賢司 氏

□議員在職24年以上表彰
崎本 敏子 氏

土肥 啓利 氏

宮武 博 氏

□議員在職20年以上表彰

羽場頼三郎 氏

□議員在職16年以上表彰

柴田 健二 氏

伏見源十郎 氏

三木 亮治 氏

若井 達子 氏

□議員在職12年以上表彰

磯谷 和行 氏

浦上 雅彦 氏

下市このみ 氏

鷹取 清彦 氏

田口 裕士 氏

竹永 光恵 氏

田原 清正 氏

三宅 員義 氏

和氣 健 氏

□議員在職8年以上表彰

井本 文博 氏

太田 武正 氏

小川 信幸 氏

小林 寿雄 氏

田中 慎弥 氏

藤原 頼武 氏

升永 市郎 氏

松島 重綱 氏